※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術２　（日文出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■ 感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」・美術作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、理解を深める「鑑賞」の分野について学習します。

■ 一人ひとり、思いやみ方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広がったり、深まったりします。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を以下の通り身に付ける。

① 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性的に創造することができる。

② 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性的に構想を練り、自己の価値意識を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方をさらに深めてゆくことができる。

③ 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していくことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	美術Ⅱについて	【鑑賞】 ・オリエンテーションとして教科書掲載図版の作品等の鑑賞し、多様な表現について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ	a:対象や事象を捉える造形的な観点について理解を深めている。 b:作者の心情や表現の意図と創造的な表現について考え見方や感じ方を深めている。 c:美術の創造活動の喜びを味わい主体的に作者の表現の意図と創作上の工夫の仕方について考えるなど、見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 授業観察
	図と地の展開　タイルのデザイン	【デザイン】 ・壁、床、舗道等に使用することを想定してカラータイルをデザインする。 ・アイデアスケッチ 装飾効果について、目的やテーマを決めそれに沿った色・柄のデザインを考える。 ・アイデアスケッチの相互鑑賞 ・画用紙にカラータイルの向きを自由に並べものを描き複数のトーンで着色する。	a:造形の要素の働きを理解し、視覚的効果や伝達機能について理解を深めるとともに、発想や構想をしたことを基に、様々な表現方法や材料や用具などを工夫して独創的・創造的に表してしている。 b:デザインの機能や効果、表現形式の特性について考え、また色彩感覚や構成力などを総合的に働かせて創造的な表現の構想を練っている。 c:学習を通して、主体的に表現したり観賞したりし、幅広くデザインの可能性を追求しようとしている。	授業観察 アイデアスケッチ 作品	授業観察 アイデアスケッチ 作品	授業観察 アイデアスケッチ 作品
後期	色彩構成	【絵画】 ・身近にあるものをモチーフにしその形体・材質を活かして画面構成し、イメージを膨らませて自由に着彩する。 ・水彩技法のグラデーション、ウェットオンドライ、ウェットインウェット、バックランなどを活かして表現する。	a:形体・材質の特徴を捉えて、受ける印象を活かしながら、画面全体のイメージが主題に繋がる構成を考えることができる。 b:モチーフから感じ取ったことや考えたことなどから独創的な主題を生成し、構成の美しさなどを考えて調和のとれた配色をしたり水彩技法を活用して表現効果を高めようと工夫をしたりして表現の可能性について考え表現の構想を練っている。 c:主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	授業観察 アイデアスケッチ 作品	授業観察 アイデアスケッチ 作品	授業観察 アイデアスケッチ 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用